



学校だより



青梅市立東小中学校
令和7年度 第1号
令和7年4月28日

寄り添い、励まし、自信で成長へ！

校長

令和7年度がスタートしました。春休みの間に子供たちは寮生活の中でいろいろと体験し学んだようで、以前よりたくましい姿で登校してきました。認証式・始業式では、しっかりとした態度で緊張感を保っていました。大きな声で校歌を歌う姿には、これから頑張っていこうという意欲を感じました。子供は、しっかりとした生活環境、学習環境で学んでいけばどんどん良い方向へ成長していきます。それは、ただ学んでいけば成長するわけではなく、時には失敗し、くじけてしまうことがあります。そんな時に、近くの大人が寄り添い、励まし、できるという自信を与え、やる気をもたせるように支援していくことで成長していきます。

今年度も、寮の先生方、学園の皆様と学校が協力し合い、共に子供たちに成功体験を味わわせて自信を与え、自己有用感を育てていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

次に、始業式で子供たちへ話した講話を紹介いたします。

みなさん、おはようございます。元気なあいさつですね。

新しい学年がスタートしました。

今、どのような気持ちですか。

これをやってみたい、できるようになりたい、と目標をもっている人。

できるかな、やれるかな、と不安や心配を抱えている人。

それぞれに、みなさんの想いがあると思います。

校長先生から、一つお願いがあります。

それは、目標をもったら、それができるようになるために努力をしてください。

この努力は、はじめはうまくいかなくても、あきらめないで取り組むということです。

人は、できないと嫌になって、そのことをやめてしまう時があります。

できなかった時の原因を考えて、その原因ができるようになると、やろうとしていた目標が叶います。

大切なのは、一度の失敗であきらめないということです。

努力をして、やりきる強い気持ちをもって取り組んでほしいと思います。

さあ、みなさん、今日から始まる新しい学年に目標をもって活躍してくださいね。

校長先生からのお話はこれで終わります。

春の天気をあらわす「三寒四温」という言葉のとおり、暖かかったかと思えば、寒くなる日が繰り返してきております。大人でも体調を保つことが難しい日々です。子供たちの体調管理とともに、ご自身の体調についても、見守っていきましょう。

お元気で！ ～転出された教職員からのメッセージ～

中学校副校長

6年間お世話になりました。東中学校に来て良かったことは、児童・生徒のみなさんと、たくさん関わることができたことです。クラブ活動やものづくりなど、みなさんと一緒に活動できたことが本当に楽しかったです。ありがとうございました。

そして一番の思い出は、毎日のみなさんとの「あいさつ」です。転入してきたばかりの時は、ほとんどの人が、暗くて元気のないあいさつだったのが、日を重ねるごとにだんだんと明るく元気なあいさつに変わっていきました。東小中学校の「あいさつ」は本当に素晴らしいと思います。社会生活において、あいさつは最も大切なコミュニケーションだと思います。ぜひこれから先もずっと、大人になっても、明るく元気なあいさつができる人でいてください。応援しています。

中学校教諭（国語科）

みなさん、長い間ありがとうございました。

今はただ、東中で過ごした時間が恋しいです。

国語の授業では、みなさんの考えや、文章の面白さにいつも驚きました。安心して、自分の意見や思いを表現してくれるのが嬉しかったです。手を挙げて発言しなくても、素敵な発想やアイデアをもっているんだなあ、と感心しました。

離任式でもお話しましたが、自分に「×」を付けるのではなく、見方を変えて「+」に考えること、やってみてくださいね。周りの人を頼って、前向きに頑張ってく

ださい。では、お元気で。

小学校主任教諭

4年間、お世話になりました。授業に一生懸命に取り組む東小学校のみなさんが、私はとても好きでした。授業や行事を通してみなさんと過ごした日々を、これからも忘れません。

「過去と他人は変えられない。変えられるのは、自分自身だけ。」失敗は、何回しても大丈夫。でも、しっかりと向き合うことが大事です。何があったのか、自分はどう感じたのか、相手はどう思ったのか、これから自分はどうしていきたいのか、しっかりと、東小学校・中学校の先生と振り返って、明日の自分のために頑張ってください。一歩一歩の頑張りを、いつも応援しています。

小中学校都事務

新年度が始まりました。

初めての場所に行き、初めましての人に会う。

これまで何度も繰り返してきたのですが、いつも緊張します。なぜでしょう。

皆さんはどうですか？

緊張しますが、知っている場所や人は増えていき、そのことが自分を豊かにしてくれると信じています。皆さんにとってもそうでありますように。

よろしく！～新しく着任した教職員の紹介～

中学校副校長

4月より中学校副校長に着任いたしました、小野寺哲也です。元々の教科は社会科です。

元気に素敵な挨拶ができる素晴らしい学校で働けることになり、うれしさでいっぱいです。さらに、みなさんと元気よく挨拶を交わすことで、こちらまでそのパワーをもらったようで、疲れも吹っ飛びます。「みなさんに負けないように頑張らなければ。」という気持ちが強くなりました。

みなさんと一緒に、明るく元気に頑張っていきたいです。よろしく願いいたします。

中学校教諭（国語科）

東中学校の国語科にこの度着任しました。3年生の副担任としてスタートします。「一期一会」とよく言われますが、新しい出会いを大切にしたいと思っています。

今までは「晴れ人間」でした。ここぞという時には「雨」や「台風」の予報でも「晴れ」でした。新しい場所でも「晴れ人間」を続行できるかなとちょっぴりどきどきしています。

せっかちでおっちょこちょいです。最近新しいことに慣れるのにも時間がかかるようになってきました。眼の老化も……。

最初は特にご迷惑をおかけするかと思いますが、心はいつも「晴れ」模様で頑張っていきたいと思いますのでどうぞよろしく願います。

小中学校都事務

はじめまして、都事務員の多田と申します。普段は1階の事務室におります。

東小中学校に初めて訪れた時、正面玄関に「カメ（ウリちゃん）」が居て、その元気な姿に、来て早々驚きました。

こんなビビりな私ですが、早く学校に慣れて皆さんのお力になれますよう、ウリちゃんに負けず頑張って参ります。

《学校経営方針を紹介します》

＜学校教育目標＞

小学校

正しく判断し、行動できる人間性豊かな
児童の育成を目指します。

「夢に向かう子」(実践力)

「よく考える子」(課題解決力)

「あいさつのできる子」(人間関係形成力)

中学校

勇気と希望をもち、社会の一員として行動
できる生徒の育成を目指します。

「生き方の自立」(実践力)

「学びの自立」(課題解決力)

「生活の自立」(人間関係形成力)

こうくん していどうこう とういず せいしん
校訓 師弟同行 WITH*の精神

*WITH: 英語。「いっしょに」という意味。

東小・中学校は、誠明学園の広い敷地の中にあり、様々な植物が自生していて、花を咲かせています。この自然豊かな環境の中で児童・生徒への教育活動が行われていることで、とても心が豊かになり、感受性が高くなるのではないかと期待をしています。

学園、寮の先生方には、日頃から学校との連携にご尽力くださりありがとうございます。本校は開校23年目を迎えます。WITHの精神、「チーム学校・学園」で教育活動のさらなる充実に取り組む所存です。

東小学校の教育目標は、「夢に向かう子」「よく考える子」「あいさつのできる子」です。東中学校の教育目標は、「生き方の自立」「学びの自立」「生活の自立」です。小学校で夢を抱き、その夢に向かって学習をし、努力をしていく。中学校では、小学校からの学びのつながりをもって、将来、自分の力で生きていくことができる自立の力を培っていくのが東小・中学校の教育であると感じています。そこに校訓として「師弟同行」「WITHの精神」があり、学校や学園の先生たちが一緒になって児童・生徒たちと活動をしていきます。これが、教師の深い愛情と生徒からの厚い信頼に繋がっていると感じています。

これから1年間、この教育目標の実現と校訓を生かして学校経営を実施していきます。皆様のご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。

学園恒例 お花見交流会

4月7日、子供たちが楽しみにしているお花見が行われました。いざスタート、というところで大粒の雨に降られ、ヒヤヒヤしたのですが、学園の見事なソメイヨシノの下、バーベキューを楽しむ子供たちの姿が生き生きとしていました。教職員も各寮に入らせていただき、一緒にバーベキューを楽しみました。子供たちの“おもてなし”の心遣いに感謝の気持ちでいっぱいです。

また、先生たちが学年ごとに各寮を訪問させていただきました。子供たちから新学年への決意や楽しみにしていることなどを、自己紹介を兼ねて楽しく話してくれました。何よりも、子供たちの笑顔がとても印象的でした。そんな子供たちに負けないぞ！と、先生たちも思ったものです。